

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成30年 6月 29日

愛知県知事 殿

名古屋市東区東桜1丁目1番10号
(アーバンネット名古屋ビル)
大同特殊鋼株式会社
代表取締役 石黒 武
社長執行役員

提出者 住 所 :愛知県東海元浜町39番地
氏 名 :大同特殊鋼株式会社 知多工場
執行役員知多工場長 鹿嶋 忠幸
電話番号0562-33-3529

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、平成29年度の特別管理
産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	知多工場
事 業 場 の 所 在 地	愛知県東海市元浜町39番地
事 業 の 種 類	22:鉄鋼業
特別管理産業廃棄物処理 計 画 に お け る 計 画 期 間	平成29年4月1日～平成30年3月31日

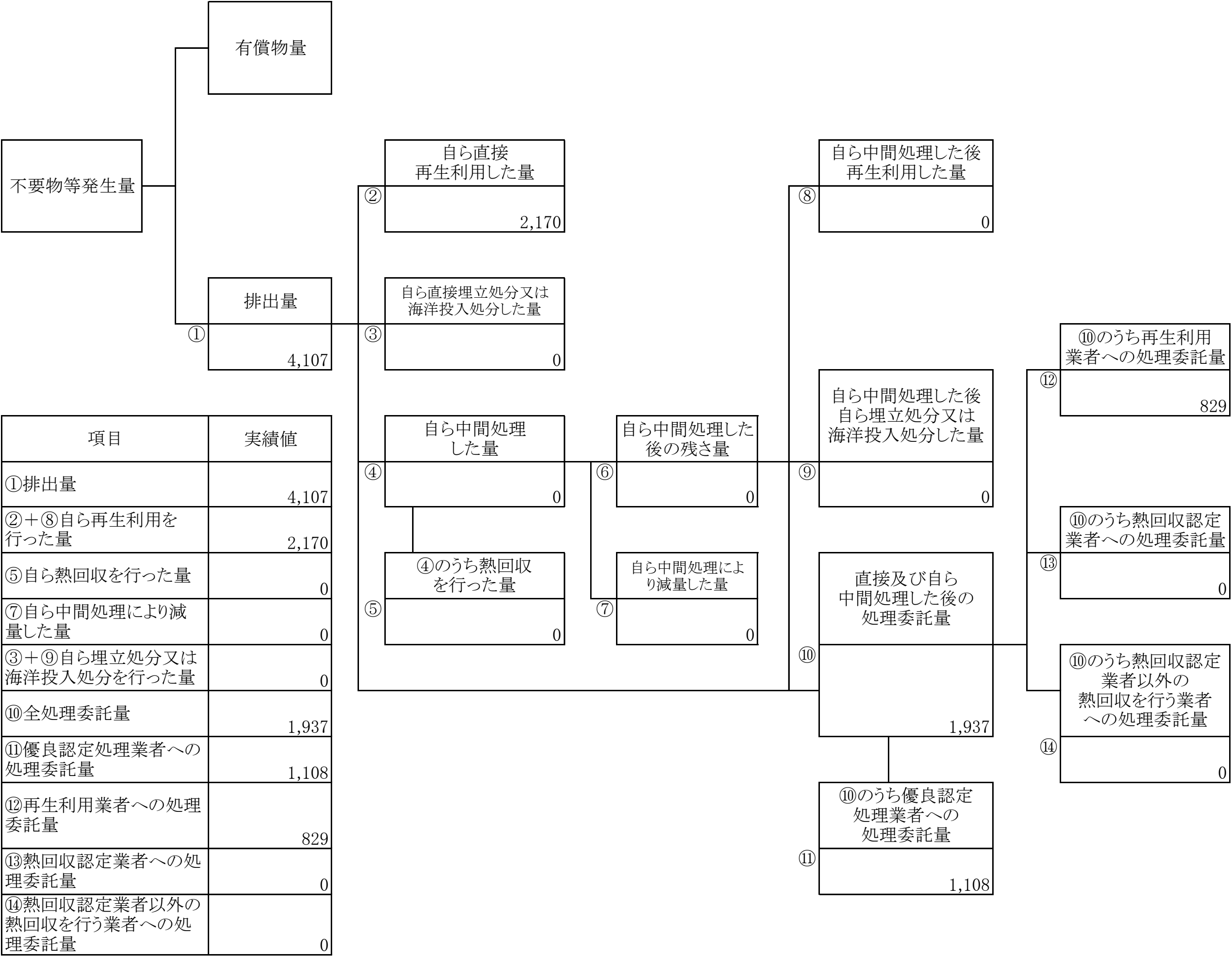
特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	20,030t	全 処 理 委 託 量	18,530t
自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	1,500t	優良認定処理業者へ の 処 理 委 託 量	430t
自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への 処 理 委 託 量	18377t
自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 特別管理産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0t

※事務処理欄	
--------	--

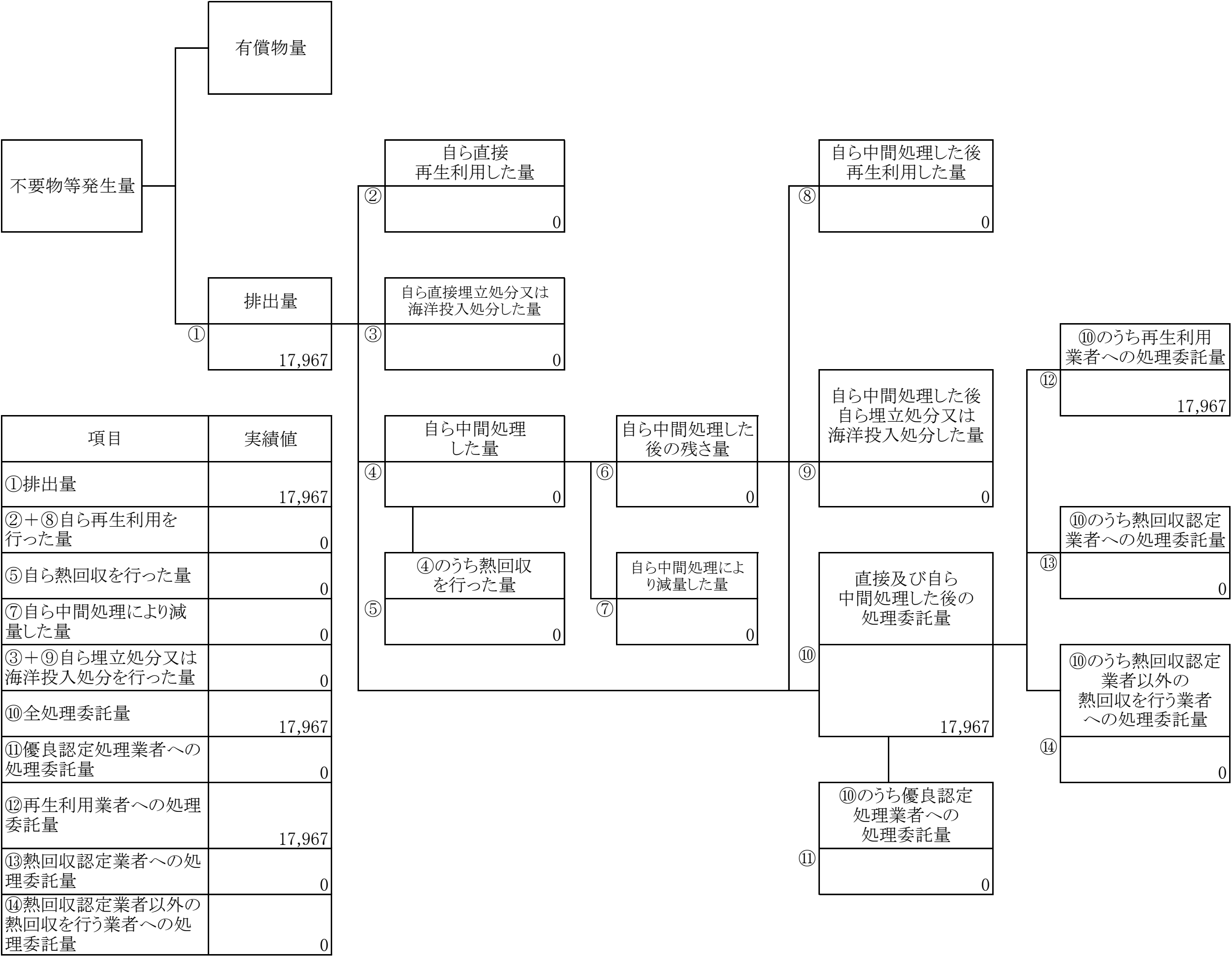
計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類:pH2.0以下の廃酸)



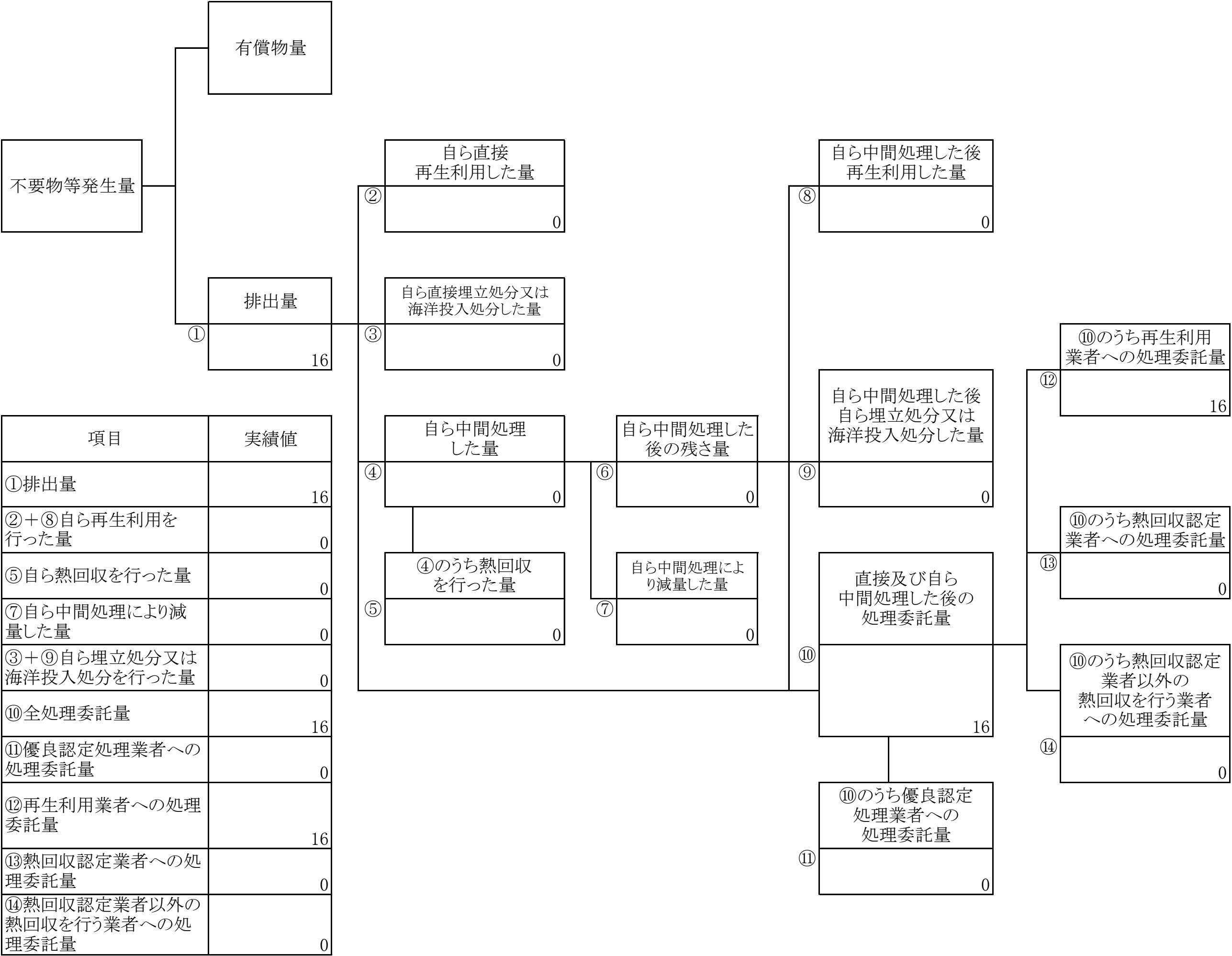
計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類:ばいじん(基準値を超える有害物質を含むもの))



計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類:廃PCB等)



計画の実施状況

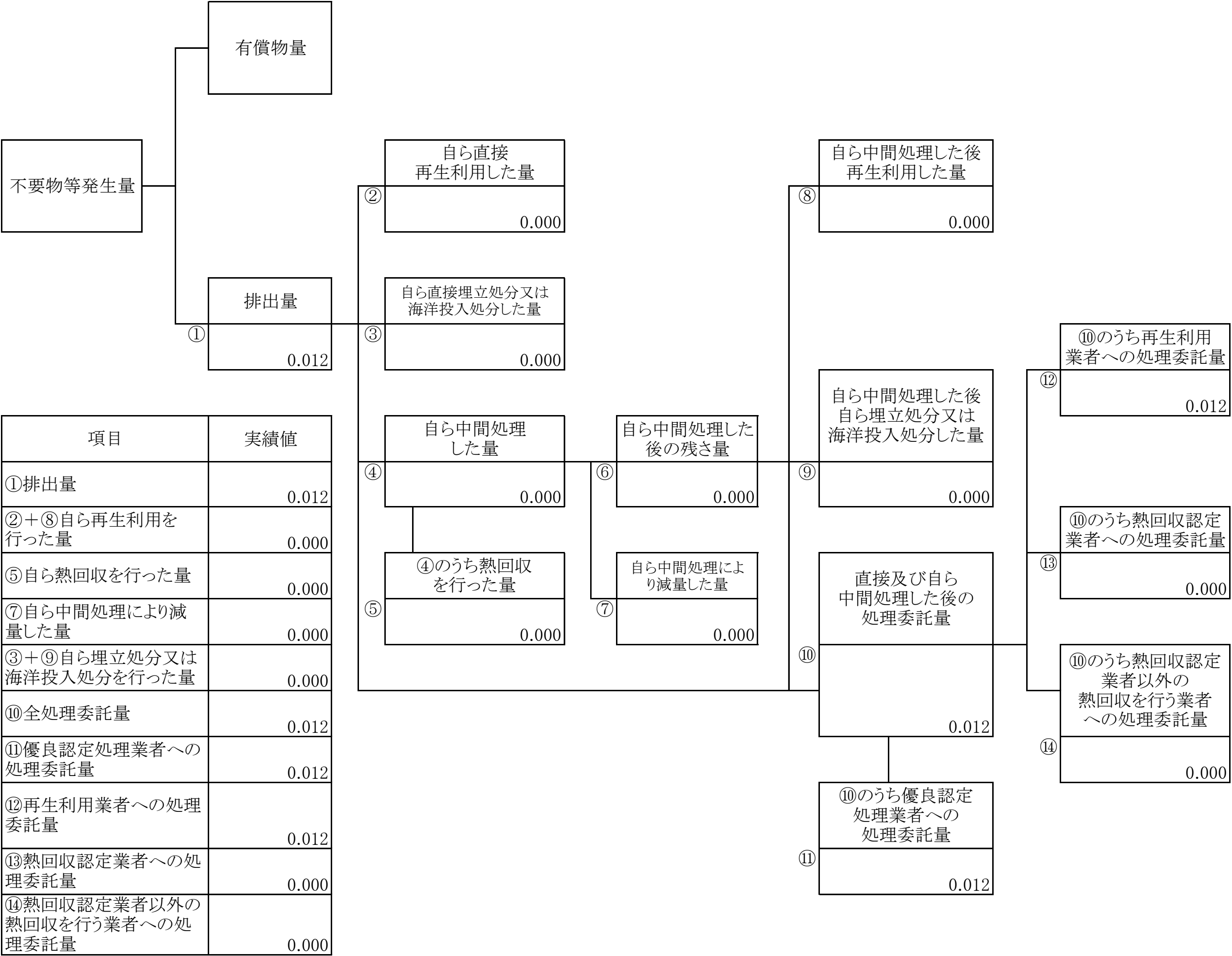
(特別管理産業廃棄物の種類:燃えやすい廃油)



項目	実績値
①排出量	0.43
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩全処理委託量	0.43
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.43
⑫再生利用業者への処理委託量	0.43
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類:感染性廃棄物)



別紙(品目別一覧) 表一 (2017年度実績)														別紙(品目別一覧) 表二										
	単位:トン／年														実 績 値(単位:トン／年)									
	① 排出量	② 自ら直接再生利用した量	③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	④ 自ら中間処理した量	⑤ ④のうち熱回収を行った量	⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	⑦ 自ら中間処理により減量した量	⑧ 自ら中間処理した後、再生利用した量	⑨ 自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	① 排出量	②+⑧ 自ら再生利用を行った量	⑤ 自ら熱回収を行った量	⑦ 自ら中間処理により減量した量	③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑩ 全処理委託量	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	⑫ 再生利用業者への処理委託量	⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
特別管理廃棄物の種類																								
pH2.0以下の廃酸	4, 107	2, 170	0	0	0	0	0	0	0	1, 937	1, 108	829	0	0	4, 107	2, 170	0	0	0	1, 937	1, 108	829	0	0
はいじん(基準値を超える有害物質を含むもの)	17, 967	0	0	0	0	0	0	0	0	17, 967	0	17, 967	0	0	17, 967	0	0	0	0	17, 967	0	17, 967	0	0
廃PCB等	16	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	16	0	0	16	0	0	0	0	16	0	16	0	0
燃えやすい廃油	0. 43	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 43	0. 43	0. 43	0. 00	0. 00	0. 43	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 43	0. 43	0. 43	0. 00	0. 00
感染性廃棄物	0. 01	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 01	0. 01	0. 01	0. 00	0. 00	0. 01	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 01	0. 01	0. 01	0. 00	0. 00
合計	22, 091	2, 170	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	19, 920. 94	1, 108. 64	18, 812. 74	0. 00	0. 00	22, 090. 94	2, 170. 00	0. 00	0. 00	0. 00	19, 920. 94	1, 108. 64	18, 812. 74	0. 00	0. 00

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。